



個人投資家セミナー

2022年12月5日

三菱商事株式会社 IR部

免責事項

- 本資料にて開示されているデータ、将来予測、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、本資料の発表日現在の判断や入手可能な見積、予想、期待に基づいています。これらは、さまざまな不確実性が内在しており、実際の業績は経営環境の変動などにより、これらの見通しと大きく異なる可能性があります。
- 本情報は、今後予告なしに変更されることがあります。情報、及び資料の利用は、他の方法により入手された情報と共に照合確認し、利用者の判断によって行って下さいますようお願い致します。
- 本資料利用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

1 会社概要

2 業績と株主還元

3 成長戦略（中期経営戦略2024）

4 質疑応答

1 会社概要

2 業績と株主還元

3 成長戦略（中期経営戦略2024）

4 質疑応答

名称・設立



三菱商事株式会社
(証券コード：8058)

1954年 7月1日

グローバルネットワーク



国内および海外
約90カ国に拠点

2022年4月1日時点

連結対象会社数



子会社 1,290社
関連会社等 432社

.....
計 1,722社

2022年9月30日時点

連結純利益



21年度実績 9,375億円

22年度見通し 1兆300億円

(上方修正後)

総資産と時価総額



総資産 約23 兆円

2022年9月30日時点

時価総額 約6.55 兆円

2022年12月2日時点

配当と利回り



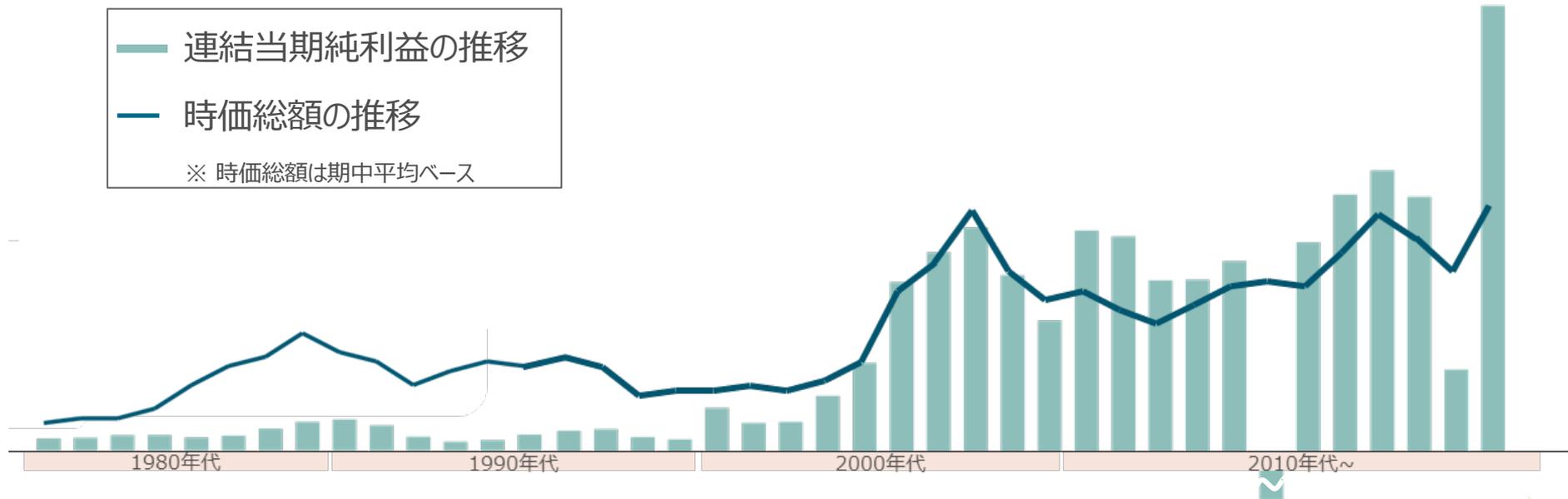
年間配当金 155円

配当利回り 3.49%

2022年12月2日時点

数字で見る三菱商事

— 連結当期純利益の推移
— 時価総額の推移
 ※ 時価総額は期中平均ベース



Tri Petch Isuzu Sales社
 自動車
 1974年設立



タンガーLNGプロジェクト
 天然ガス
 2001年参画



BMA社
 鉄鋼原料
 2001年設立



Cermaq社
 鮭
 2014年子会社化



Eneco社
 再生可能エネルギー
 2020年子会社化



10の営業グループに加え、今年7月に産業DX部門を新設

天然ガス
グループ




総合素材
グループ




石油・化学
ソリューション
グループ




金属資源
グループ




産業インフラ
グループ




産業DX
部門




自動車・モビリティ
グループ




食品産業
グループ




コンシューマー産業
グループ



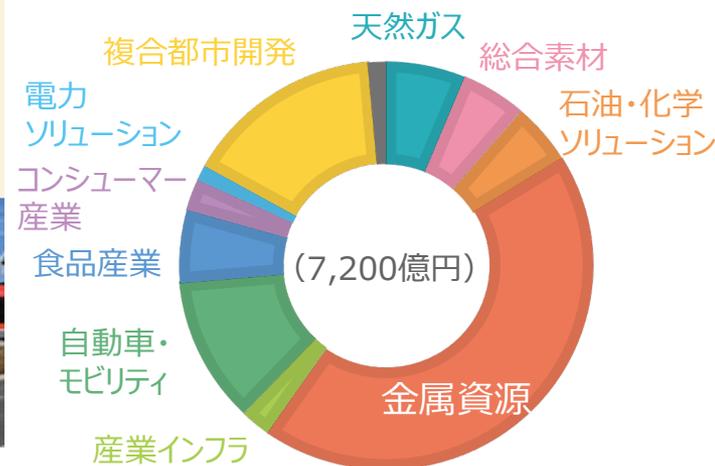

電力
ソリューション
グループ




複合都市開発
グループ




【2022年度第2四半期実績
に占める各グループの割合】





- 天然ガス／LNGは相対的に環境負荷が低く、**カーボンニュートラル社会への移行期における重要なエネルギー源**と位置付けられている。
- 北米、東南アジア、オーストラリア等、世界中で展開するLNG事業やシンガポールに於けるマーケティング活動等を通じ、気候変動・大気汚染等の環境問題の解決を図りながらエネルギーの安定供給を担っている。



- 食糧、生鮮品、生活消費財、食品素材などの「食」に関わる商品を消費者にお届けする事業をグローバルに展開する。
- **原料の生産・調達から製品製造に至るまで**の各事業領域において、消費者のニーズを捉えた商品・サービスを安定的に提供し、多様で豊かな生活の実現に取り組んでいる。





- 再生可能エネルギーを「つくる（発電）」、天候により変動する電気を「整える（需給調整）」、そして整えた電気と付加価値の高いサービスを「届ける」。
- これらの電力バリューチェーンの事業を核として、水事業を含む多様化するユーティリティーニーズに応えるさまざまな取り組みを行っている。





- 石炭・鉄鉱石などの鉄鋼原料、銅・アルミなどの非鉄金属の各分野において、トレーディング、開発、投資などを通じて、事業経営に携わる。
- 加速する脱炭素、電化、循環型社会への移行という社会環境の大きな変化を捉え、ビジネスをさらに変革させ、**原料供給を通じてEX戦略の推進に貢献**する。





1 会社概要

2 業績と株主還元

3 成長戦略（中期経営戦略2024）

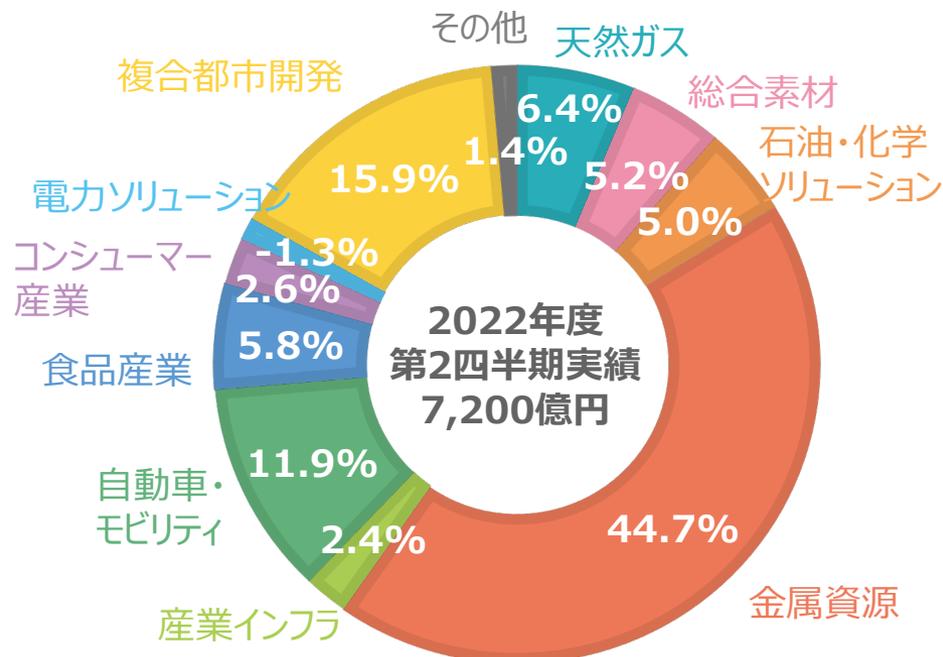
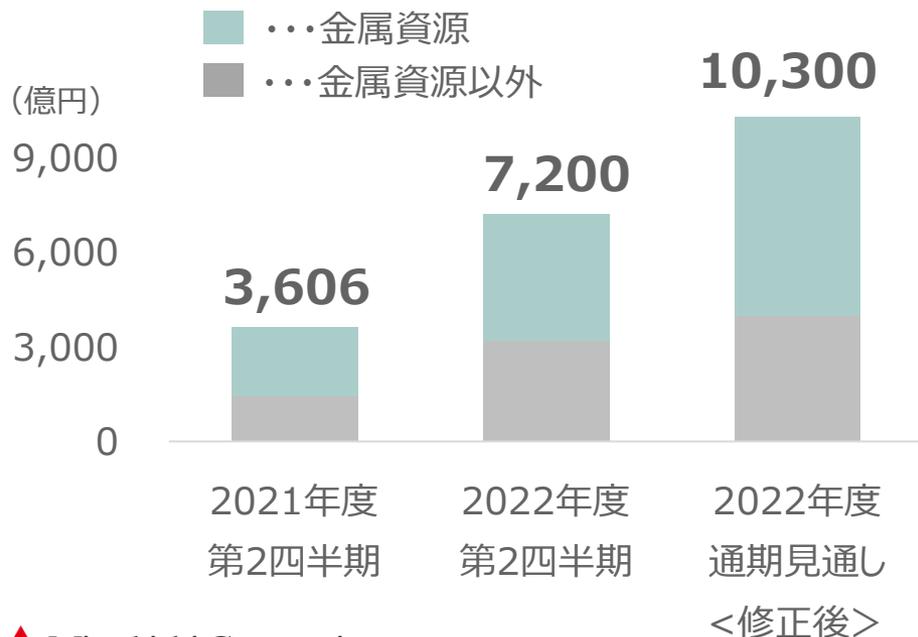
4 質疑応答

2022年度第2四半期実績

- 前年同期比約倍増となる7,200億円で、**第2四半期として過去最高益**を更新
- 金属資源に加え、複合都市開発、自動車・モビリティ、総合素材、石油・化学ソリューション等、他セグメントも堅調に推移

2022年度通期見通し

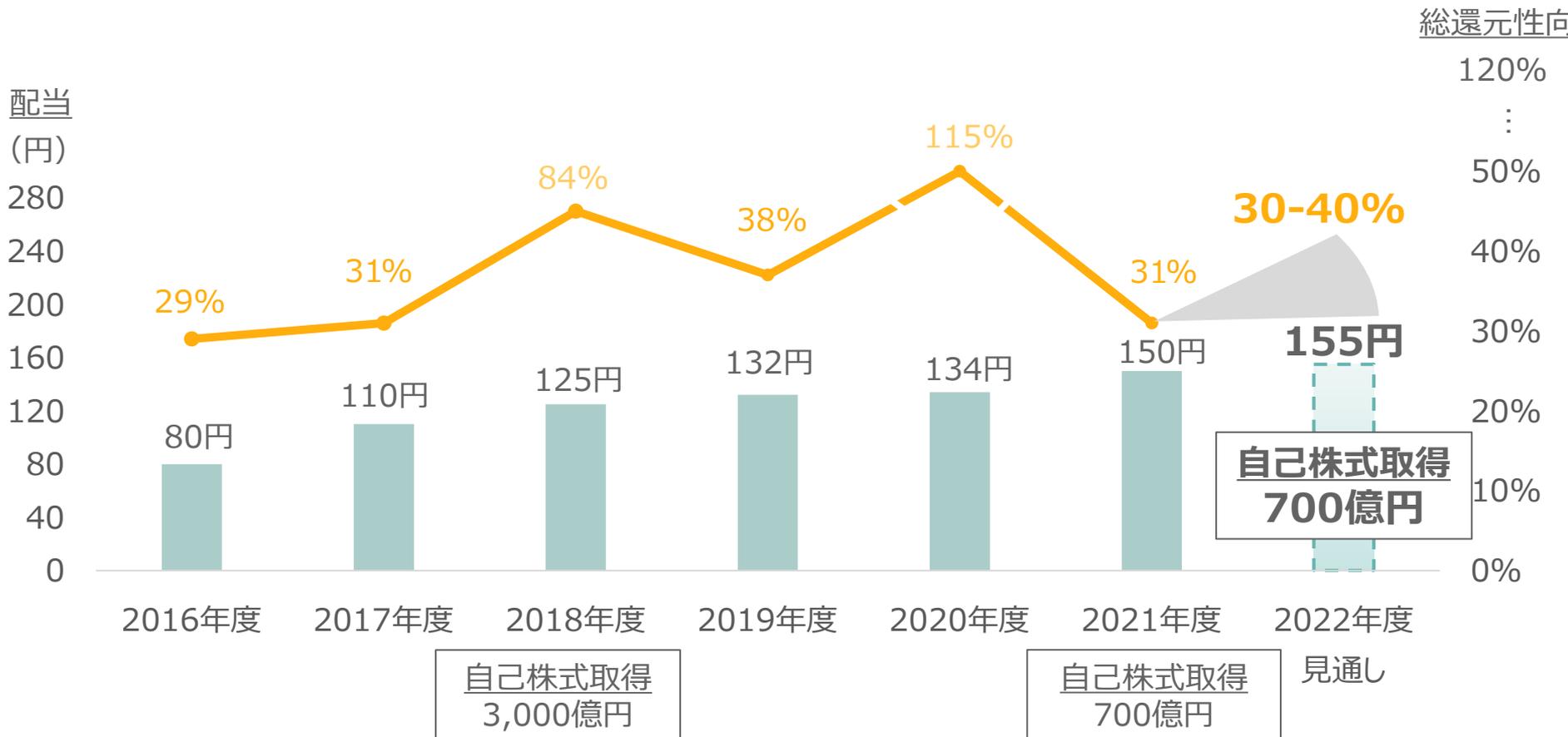
- 5月公表の8,500億円から+1,800億円の**1兆300億円に上方修正（当社初の1兆円台）**
- 年度後半は世界経済の減速等を考慮し、下振れリスクを織り込む



株主の皆さまへの還元について

2022年度見通し

- 中期経営戦略2024に従い、配当・自社株買いによる**総還元性向30-40%目処**を目指す
- 2022年度の1株当たり配当を150円から5円引き上げ155円とすることを決定
- 2022年度第2四半期に自己株式取得700億円を決定
- 追加の還元幅は、中期経営戦略の方針に基づき、年度後半にかけて見定める



1 会社概要

2 業績と株主還元

3 成長戦略（中期経営戦略2024）

4 質疑応答

それではこのたび公表いたしました

中経2024で
目指すこと

MC Shared Value (共創価値) の創出

定量・還元

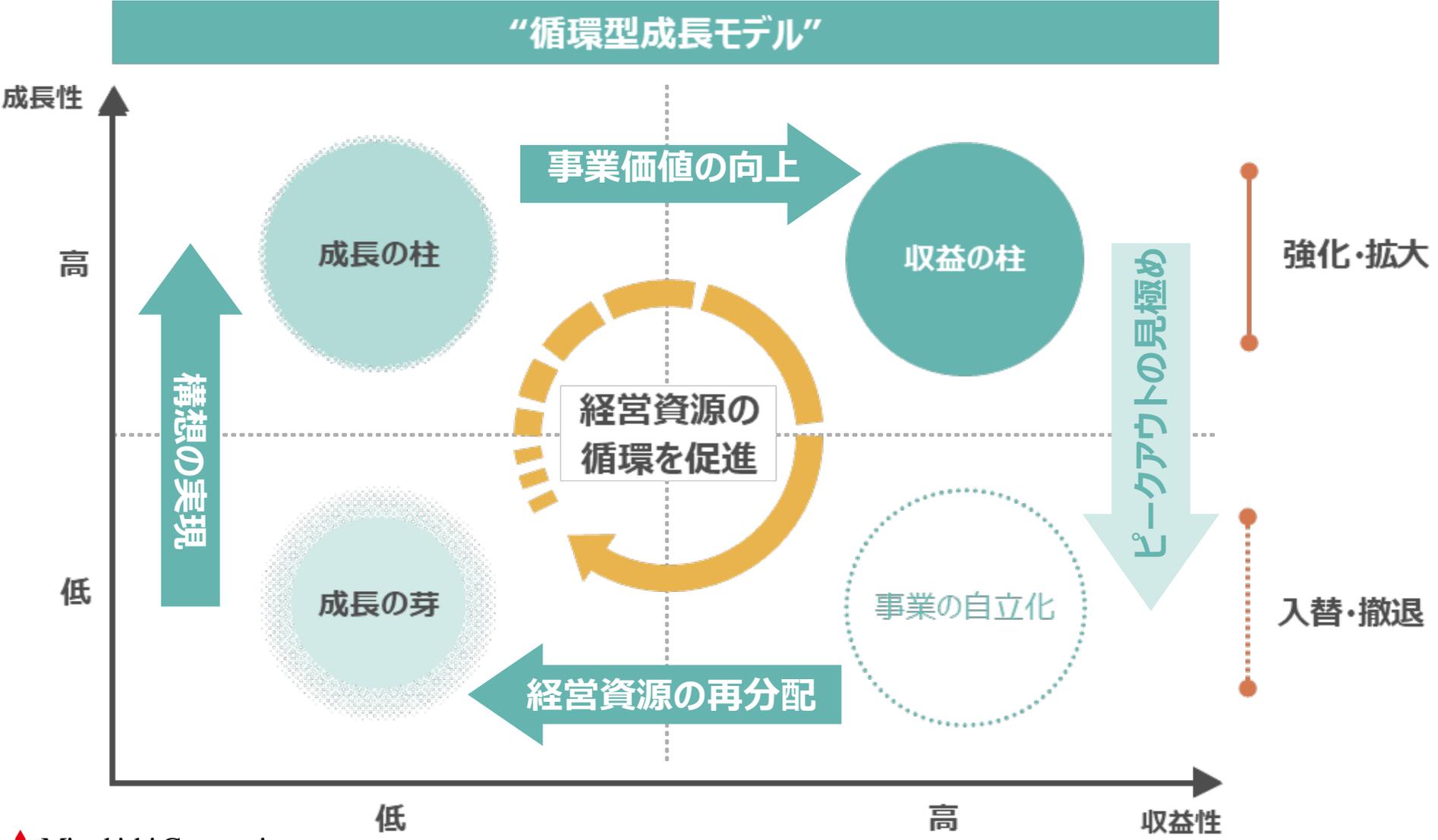
- ・価格要因を除いた利益の着実な成長、累進配当と機動的な自社株買いによる株主還元
- ・財務規律に基づくキャッシュフロー管理、将来の成長に向けた投資計画・事業ポートフォリオ

つなげ・つながること
三菱商事グループならではの
総合力を最大化

- | | | | |
|---|---------------------------------|-------------------|---|
| 1 | トランスフォーメーションを主導し、成長につなげる | 成長戦略 | <ul style="list-style-type: none"> ■EX戦略 (脱炭素ソリューションプロバイダー) ■DX戦略 (リアルとデジタルの融合) ■未来創造 (新産業創出/地域創生) |
| 2 | 規律ある成長で未来へつなぐ | 経営管理 | <ul style="list-style-type: none"> ■経営管理制度 |
| 3 | 多様なインテリジェンスをつなぐ | 推進メカニズム | <ul style="list-style-type: none"> ■組織体制 ■タテ×ヨコによる総合力最大化 ■総合力最大化の推進メカニズム |
| 4 | 多彩・多才なヒトをつなぎ、活気に満ちた組織へ | 人事施策 | <ul style="list-style-type: none"> ■人的資本の価値最大化 |
| 5 | 多様なステークホルダーとつながり、社会から信頼され続ける存在へ | サステナビリティ施策 | <ul style="list-style-type: none"> ■マテリアリティ ■「カーボンニュートラル社会へのロードマップ」に関する取り組み |

経営管理制度（循環型成長モデル）

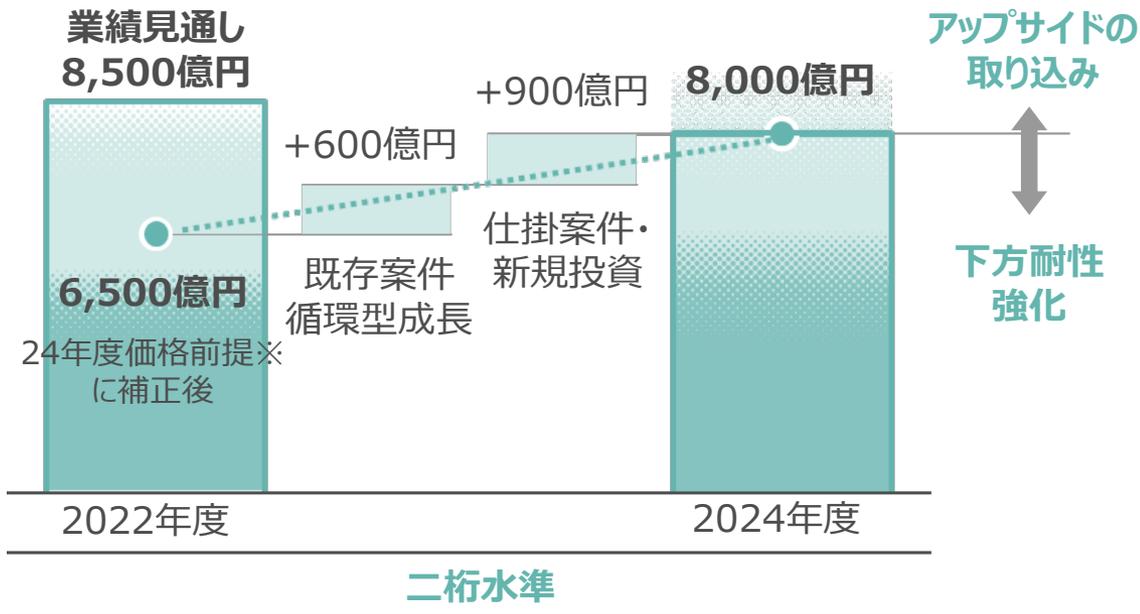
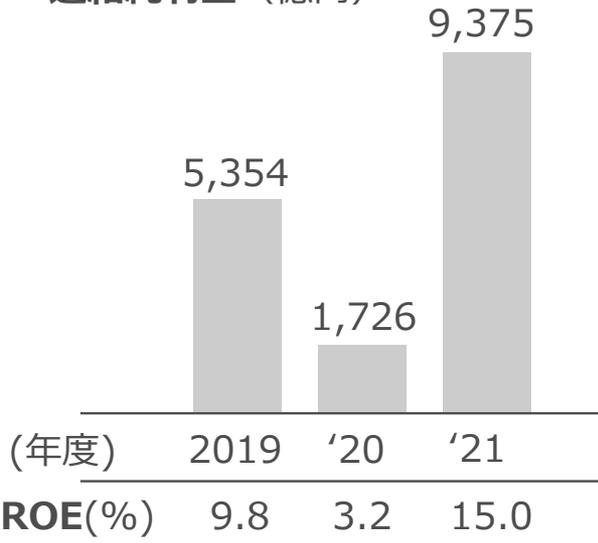
事業環境の変化に対応し、循環型成長モデルへの取組を加速することで、経営資源を次の成長の芽・成長の柱に入れ替える。



定量目標

価格要因を除いた利益の着実な成長

連結純利益 (億円)

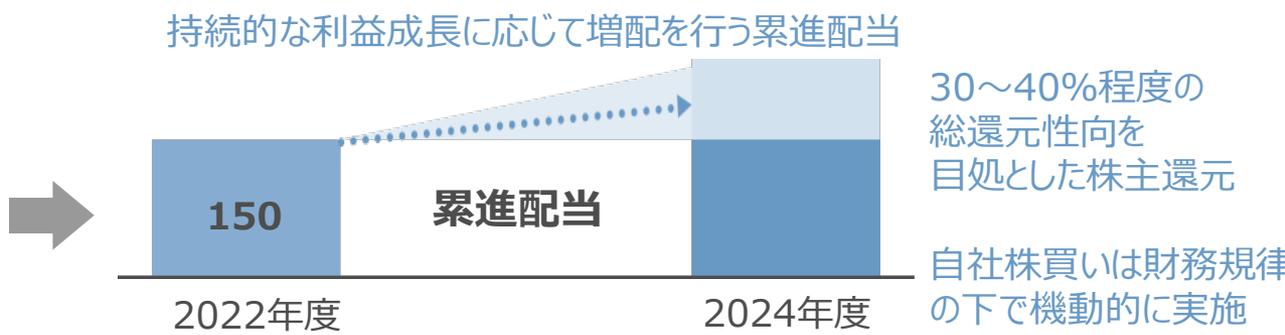
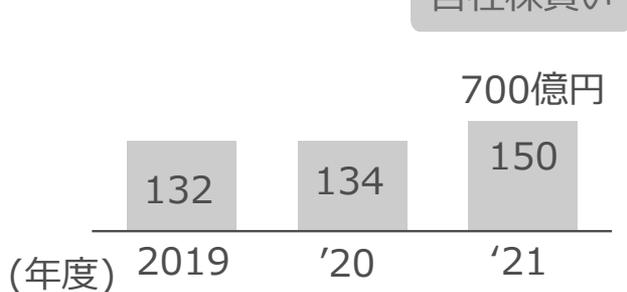


※主な価格要因：金属資源（原料炭、銅、鉄鉱石）、天然ガス（原油、ガス、LNG）

株主還元

財務健全性、配当の安定成長、株主還元に対する市場期待の3つのバランスがとれた還元政策

一株当たり配当 (円)



投資計画・事業ポートフォリオ

中経期間で3兆円規模の投資を計画。特にEX関連分野への投資を加速。
同時に、収益基盤の維持・拡大とDX・成長投資関連分野への投資も着実に促進していく。

2022年度～2024年度の投資計画

分野	投資規模	中経2024の主な投資対象
収益基盤の維持・拡大	約1兆円	原料炭 食料 自動車 等 銅 天然ガス
EX関連	約1.2兆円	再生可能エネルギー 電池材・ポークサイト 等 次世代エネルギー (水素・アンモニア・ バイオ等) デジタルインフラ 都市運営
DX・成長投資 関連	約0.8兆円	サプライチェーン最適化 都市開発 等



創出したCFを将来の成長に向けてEX/DX・成長投資関連に配分



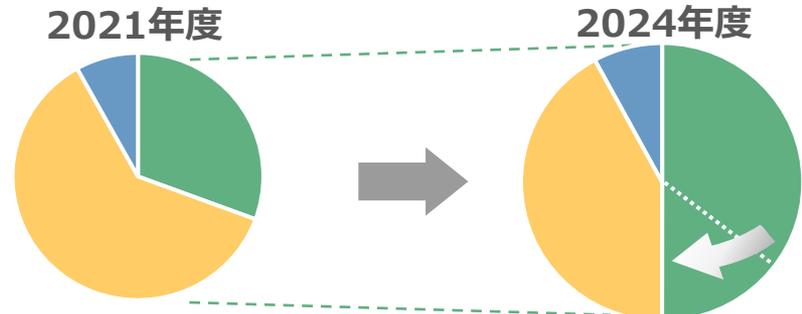
EX関連投資を加速

「カーボンニュートラル社会へのロードマップ」で、**2030年度迄に2兆円規模のEX関連投資**を計画
EX関連投資への加速を通じて、ポートフォリオを強靱化し、脱炭素化とエネルギー安定供給の両立を目指す

事業ポートフォリオ

(投融資残高 内訳)

- 収益基盤の維持・拡大
- EX関連
- DX・成長投資関連



- EX関連事業ポートフォリオを、3割（2021年度末）から**4割程度（2024年度末）に拡充**
- 将来的には5割程度に引き上げていく

ご清聴、誠にありがとうございました。

1 会社概要

2 業績と株主還元

3 成長戦略（中期経営戦略2024）

4 質疑応答

ウェブサイトのご案内

当社をより分かりやすく知っていただくため、最新の決算情報をはじめ、様々な情報を掲載しています。

三菱商事 投資家情報



<https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/ir/>



最新の決算情報を掲載

個人投資家・株主向けコンテンツも充実